

1 ごみ処理施設における脱炭素化技術実証試験

【目的】 クリーンセンターの温室効果ガス排出ゼロを目指す

【場所】 富久山クリーンセンター

【内容】 本市焼却施設プラントメーカーの川崎重工業(株)と連携し、
[ごみ処理施設では国内初となる「固体吸収法により排ガス中のCO2を分離回収する実証試験」](#)を実施する。

2 背景

【国】 2021年8月に「廃棄物・資源循環分野における2050年温室効果ガス排出実質ゼロに向けた中長期シナリオ」を策定。

焼却せざるを得ない廃棄物について、エネルギー回収と[※]CCUSによる炭素回収・利用を徹底し、2050年までに廃棄物分野における温室効果ガス排出ゼロを目指している。

※CCUC：二酸化炭素の回収・有効利用・貯蔵のこと

3 実証試験スケジュール

	2023	2024	2025	2026	2027
評価試験	→				
実証試験			→		

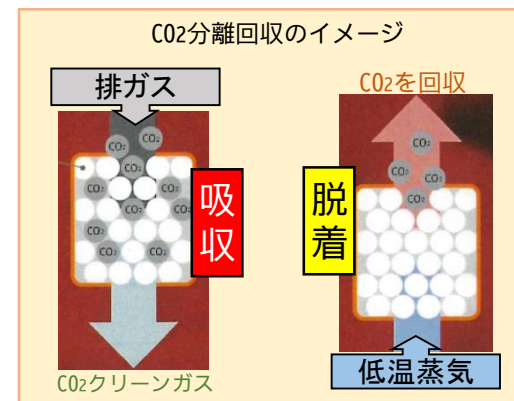
評価試験：固体吸収材の排ガスへの適用性を評価

実証試験：小型実証試験設備を用いたCO2分離回収性能等試験

4 実証試験の概要

川崎重工業(株)が行う固体吸収法

排ガスを固体吸収材に接触させてCO2を吸収し、60℃の低温蒸気でCO2を脱着する技術



5 川崎重工業(株)との実証試験実施に関する協定

本実証試験の実施について連携、協力する。

【内容】

- (1) 相互の情報、技術等知的資源の活用に関すること。
- (2) CO2分離・回収技術の実証事業に関すること。
- (3) その他連携を推進するために必要な事項に関すること。



郡山市



Kawasaki
Powering your potential

協定締結日程：3月中旬予定